夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210

一波乱を呼ぶか？
十五日の臨時市議會

平市臨時市会は十五日午後一時から招集され、同日十時からは「協議会」を開催して、過般の定例市会で金古議長一任となつた各部常任委員の選任の件及び委員長推選の件などを協議される予定であるが、議長一任の常任委員決定に不平をもつ平市政会と称する一部市議グループは「おれ達に相談しないで決定してけしからん」と数日来から微妙な空気にあり、議長不信任の緊急動議提出の動きもあると伝えられ、場合によつては一波乱がまぬがれない模様にあるので成行が注目されている、過般の定例市会では、町田議員の緊急動議で「暴力行為」だと難くせをつけた市政会のメンバー議員らが、こんどは自分達の席に添わないから「不信任」だとは非常識だとの声も一部にはあり復雑な動きにある

戦没者の慰霊祭
十六日市公会堂で執行

平市遺族会では、市役所と共催で十六日午後一時から公会堂本館で戦没者追悼式並に慰霊祭を執行する

御同日午前九時から同所において旧平市内及び平窪地区の遺族総会を開らき、決算報告並に役員改選を行う

湯本方部の教委連絡会

内郷、湯本、磐崎二町一村教委連絡協議会は一十日午前九時から湯本町浅貝会館に開き、次の事項について協議する

◇義科書採択の件◇学制発布八十周年記念行事について◇新旧教育長歓送迎会について

内郷二中校の夏季就職指導

内郷二中校では二十一日から八月二十日まで夏季休暇を利用して就職希望生徒九十名の就職指導、職町内各戸に呼びかけた

八月二日初公判
新星薬品元従業員の退職金訴訟

未払賃金問題で抗争中の平市大町元新星薬品K従業員六十七名は昨年九月勝訴し支払請求権を獲得したので、同年十二月会社の売掛金取立権を委託してある七十七銀行に対し差押並に転付命令をもつて、未払賃金の請求をしたところ銀行側は支払いをこばんだので組合側では七十七銀行代表柏木氏を相手取り地裁平支部に取立委託請求を提訴、来月三日第一回公判が開らかれる第一回公判では原告側が申請した、平工高教員伊藤宏道氏（当時新星薬品経理部長）と被告申請の安達芳男氏（当時の七十七銀行平支店長）らの証人を調べる予定であり成行が注目されている

温田作地域に指定さる

石城郡は七月一日から一カ年間農林省から温田単作地域に指定された、温田とは足を踏み入れるといつでも水がにじみ出るものでこの温田を潰して作物増産を図る

東京に学生寮を建設する
地教委連絡協議会で決定

地教委石城連絡協議会は九日午前九時から平第一小校で開催、東京都内に石城学生寮を建設する件、学制八十周年記念行事等について協議した

学生寮建設については次の建設委員を選出、二十九年から収容出来るように促進運動を起すこと、学制八十周年記念行事は十一月三日を中心に祝典及び教育功労者の表彰、石城文化祭と呼応した生徒児童の作品展などを催すことを決めた

学生寮建設委員は次の通り○印は常任委員

△本会役員○大泉信雄（平）赤津修一（勿来）○門馬倉二郎（四倉）○大河原茂平（好間）○篠原保治（錦）○大森益雄（湯本）○草野幹雄（沢渡）菅原勝（小名）○山名隆其（夏井）永山忠二（川前）長谷川政（平）荻野伝吉（永戸）△各区代表○長瀬武雄（一区植田）○玉手利蔵（三区内郷）高橋武雄（五区永戸）加沢比三郎（二区江名）小林重広（四区大浦）○渡辺久（平）▽事務局○安部井亥、高杉清琦三瓶ひろし

四倉で夏期大学

四倉町松も会主催の第六回夏期大学講座は八月一日から同町小学校講堂で次の日程で開催する

▽一日「聯合政治の現状と将来」読売新聞論説委員▽二日「日本映画と洋画の見方」映画評論家菅原恒夫▽三日「精神生活の形成」文芸評論家亀井勝一郎▽四日「MSAと今後の日本」政治評論家スイス公使加瀬俊一の諸氏

（写真はスト規制法案反対労働者総決起大会）

スト規制法反対
平地区共斗総決起大会

平地区共闘会議主催のスト規制反対労働者総決起大会は十二日午前十一時から平市七十七銀行横大通り各労組所属代表者五百名、磐炭労百五十一名（八単産）呉羽十一名、国鉄五十名、日教組二名、電労二十名、が参加して開かれた

この日は田畑金光参議院議員も出席、まず議長に国鉄の高崎啓次郎、副議長に日本水素の大津和美、古河好間の照島主税氏らが選ばれスト規制法案反対、MSA援助絶体反対、軍事基地化反対など八項目を決議、政府及び自由党などに抗議文、社会党には激励文をおくつた後緊急動議として古河炭鉱から提案された川内村軍事基地化反対を決議川内村に反対運動の激励文をおくることに決定、たゞちにデモ行進にうつり午後一時駅前で散会した（写真はスト規制法案反対労働者総決起大会）

梅雨あがりが一番多い
傳染病の予防法（2）

次には便直接ではなく、便をものを食べてから次の食物の上間接にどこかへまき散らす場合である。ハエのことは前に一寸のべたが、ハエの持ちあるく赤痢菌をケンビ鏡でのぞいてみると三対の足をもつていてその末端の足蹠に生いている細かい毛の根本から粘液が出るしかけになつていてその足で赤痢の便の上を歩きまわり汚いものをなめまわすのだからぞつとする一四のハエの足のうらには何十万と云う数のバイ菌がついている其の上便所やゴミためできたない物だが、これを一四一四退つかよこれが付いている事に気がつく、ハエと云うと、全くみただけ、叩えたゞけでも不愉快な代

九州え續々と愛の手
磐女生ら街頭募金で

磐女高三年生金本アキ子（七さん外五名の磐女生は、授業の余暇をさいて街頭募金を行い、集つた二千五百四十七円を十二日西日本災害義援金として福祉事務所に贈り届けた

またこの外◆平鐵会では一千円◆桜婦人会では衣類二十包◆木田岩吉（赤井村）さんは二百円と衣類二点◆千葉鍛冶（新川町）さんは一千円をこのほど平市福祉事務所に寄託した

夏祭り行事決る

平市恒例の夏祭り行事は大体次のように決つたが　この具体的実施要領などについて十四日午後一時から市内各層の代表が市役所に集つて協議する（日時は八月）

▽七夕祭（十五、六、七日）全商店界実施、団体は一位から三位まで六組表彰▽素人のど自慢大会（二十日）三十米特設舞台

▽盆踊り大会（二十三、五日）駅前

▽服装盆踊り大会（二十四日）田町橋

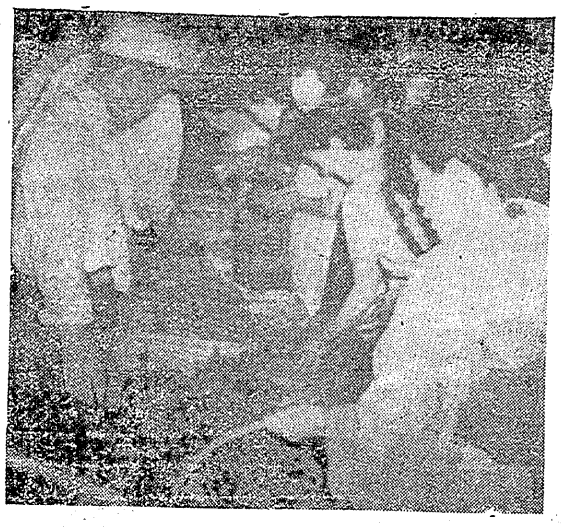
▽流燈花火大会（二十九日）平神橋

▽スクエアダンス　廿五、六、七日）三十米道路空地更にこの外のど自慢大会には盆踊り歌詞入レ譜発表が折り込まれるのを始め

▽夏祭り写真コンクール

▽体育と音楽の夕べ

▽野球大会などが適宜折り込まれることになつている



八坂神社夏祭り

市内子くわ神社境内にある八坂神社の夏祭りは、十四、五の両日賑かに行われる

内郷の七月行事

★植田第二部落館では十日から三十一日まで部落少年少女を対象として衛生教育のハエ取り競争を行う

★町田部落館では十四日同館主婦会、仲好会の会員約二百三十名が久の浜に海水浴を行う

★内町第二部落館では十八日午前十時から鈴木会長宅で衛生懇談会を開いた後、内町小校庭で家族慰安の夕として映画会を催す

煙草組合の平方部総会

煙草販売協同組合では、十五日午後一時から谷口楼で平方部の小売人総会を開らく

盆手当一千円
自由労組要求

▽市自由労組ではこのほどお盆手当一千円を支給せよと、労働組合名で市役所に要求書を提出した

内郷支部優勝

常磐労組の各支部職員対抗バレー大会は、十一日午後一時から内郷高校グラウンドで開かれ、チームは男女混合で珍プレー続出に応援の観衆もヤンヤのカッサイのうちに熱戦の結果内郷支部が優勝した

野馬追祭で列車スリ十二件

相馬名物野馬追いのあつた十一、十二の両日常磐線上下列車内でスリ、置引被害があり平鉄道公安室に届けられた被害額は十一日が七件、十二日が五件で五万円相当に達している、不明、内訳被害は次の通り

▽十一日平市白銀町墓子菊松本幸さん（四）は常磐線二三〇列車内で五千五百円をすられた

▽磐崎村（現・磐一〇三無職金子銀五郎さん（六五）は常磐線上り上野行二三列車内で九千円在中の革財布などとられた

佐藤庄太郎氏追悼碁会

故佐藤庄太郎翁段追悼碁会は十二日湯本町正形上部会で有段者二十八名が出席して開いた。菊地三段が優勝佐藤両段の遺物優勝杯を獲得した

①菊地保晉三段（平）②綱崎栄三郎初段（平）③笹野堅二、二段（平）渡辺恒夫初段（平）赤津修一二段（勿来）

磐崎学校補導会

磐崎村内の学校補導会は十五日午後一時から長倉小校で開き、夏休みを迎えるの二児童生徒の郊外生活指導についての計画を協議する

ねずみ退治講習会を開く

平保健所では蔓延昆虫く除講習会を次の日程で開く、受講者は部落長、衛生区長、婦人会、育友会

湯本に狂言強盗

薬と金を落し思案の余り

十二日午前二時頃湯本町字高倉岡町伝染病隔離舎留守番折笠好弘（五）は同町字山ノ上市内路上で二人組覆面強盗に襲われ現金二千円を強奪されたと湯本地区署へ訴え出た早速湯本地区署から係官が現場に急行取調べたが、話のつじつまが合わないので折笠を追及したところ、狂言と判つた

折笠は十一日午後八時頃泥酔して病舎に帰る途中自分の現金二千円と病人の薬を落してしまい思案の挙句処置に窮して、注強盗にやられましたと狂言の訴えをしたものと判明した

人妻が訴える

平地区署では、沢渡村無職、松田次郎（三）仮名を検挙強かん容疑で取調べているが、三阪村中三阪農の妻伊藤某（四）仮名からの告訴によるもので「昨年秋頃から数回にわたつて因縁をふつかけて暴行した」というのであるが両名はなれ合いの点が濃く最近夫に知れたので訴えざるを得ないため告訴したものらしく取調べの係官も手を焼いている

平・石城校長会

平、石城校長会は十七日午前九時半から第一小学校作法室で開き、次の件について協議する

▽教科書選定の件▽東京都内に駐留する学生寮建設について▽学童に対する夏期休暇中の生活指導について▽八十周年学制行事計画について▽学校図書運営委員増員について

野菜市場開設

平市名物の夜店（野菜市）は十二日夜から市内三十米大通り（七十七銀行横通り）で開かれた、この夜店は平市平鎮野菜商売組合員の手で毎年四日から九月末日まで開かれるもので、同夜は「安い野菜市が開かれた」と聞いて集つたおかみさん連で賑い午後八時半までには飛ように売れてしまつた

なお二十日ころから九月末日まで同市中央通り（夜店の閉つているところ）で色々な夜店が開かれることになつている（写真は夜店の野菜市場風景）

ヤミ米十俵押収

平鉄道公安室では十三日午前一時十二分常磐線ﾛ駅着上り上野行二二列車を臨検無キ物精米十俵を押収した

沢渡三阪の戦没者慰霊祭

沢渡、三阪村戦没者慰霊祭は十五日午前十一時から同村小学校講堂で執行する

五色町のボヤ

十二日午後八時半頃、市内五色町興渡辺久喜さん（五）方の豚小屋から発火、弟昇が早やかつたのでヘイ一坪を焼いたのみで消し止めた原因は密会者の火の不始末らしい

孤独を悲観自殺
酒くせ悪い土工

十二日午後六時ごろ内郷町内町字水ノ出五四番地土工布留川誠治（五）は息子の仲人親円治さん、隣組の我要さん宛に「さようなら」と遺書を残し自宅でカルモチン八十錠をのんで自殺を図り、同日午後十一時ごろ死亡した

原因は去る五月二十三日ごろ長男の国利さん（四）と酒をのんで喧嘩となり、国利さん夫婦の家財道具を打ちこわして家宅侵入現行犯で内郷地区署に逮捕されており、息子の国利さんは父親の酒くせの悪いのにあきれ、夫婦で家出している

また自分の妻であるヤエさんとも去る十日酔つて喧嘩となり秋田県の実家に帰るとこれまた家出され、孤独の感に堪えかねてヤケ酒をのみ自殺を図つたものとみられている

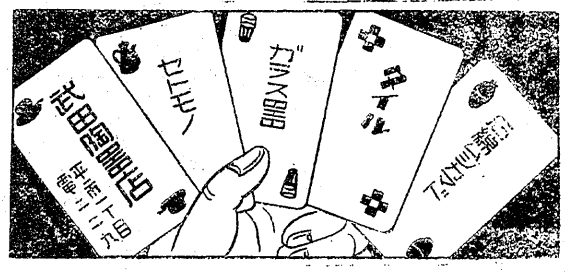
赤痢続々発生

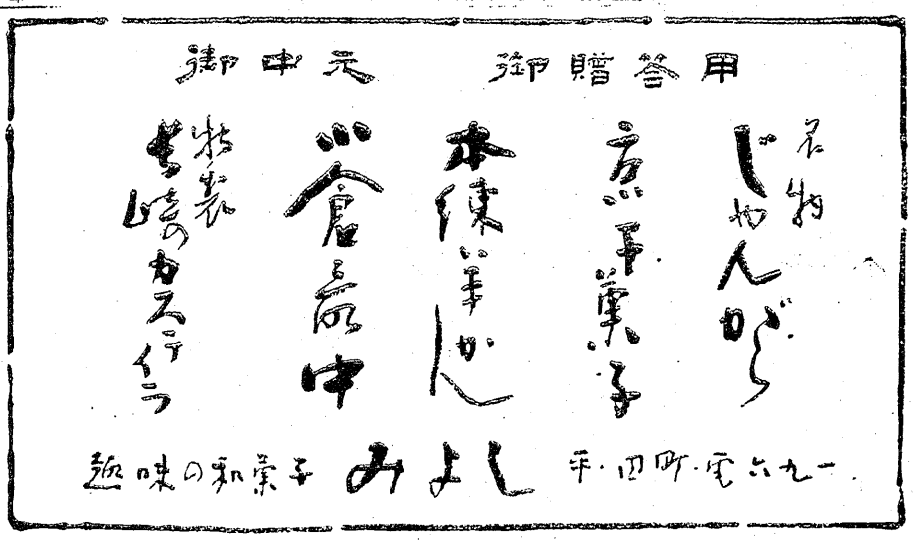
十三日には赤痢、疫痢など五名が発生した

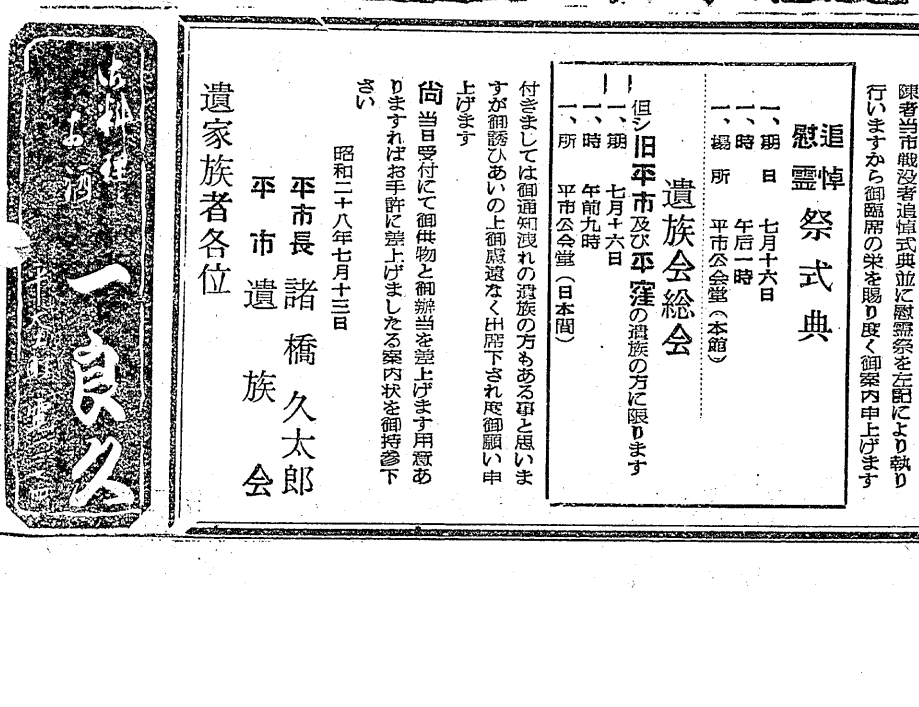
▽疫痢、湯本町上関難波和子ちゃん（四之）鉾輪村大利明智子ちゃん（四之）▽疑似赤痢、磐崎村上遠長谷蛭田カツ子ちゃん（三之）平市長橋町ブリキ職島田美野さん（三七）四倉町本町長谷川シン子ちゃん（三之）

幹部

▽十五日川前、下小川▽十六日四倉、中野、十七日草野、三阪沢渡▽十八日、好間▽二十日磐崎、小名浜▽二十二日、江名、夏井▽二十三日、湯久、豊間







内科 産婦人科 性病科
前田清美
外科（胃腸科）整形外科 レントゲン科
前田春雄
◎病室完備
電話植田一二四番
石城郡植田町本町六三
災害 保健 指定診療所
前田醫院

式典御知らせ

謹啓　梅雨のみぎり愈々御清適の段御慶び申し上げます

陳者当市戦没者追悼式典並に慰霊祭を左記により執り行いますから御臨席の栄を賜り度く御案内申上げます

追悼慰霊祭式典

一、期日　七月十六日
一、時　午后一時
一、場所　平市公会堂（本館）

遺族会総会

但シ旧平市及び平窪の遺族の方に限ります

一、期日　七月十六日
一、時　午前九時
一、所　平市公会堂（日本間）

付きましては御通知洩れの遺族の方もある事と思いますが御誘ひあいの上御遠慮なく出席下され度御願い申上げます

尚　当日受付にて御供物と御辨当を差上げます用意ありますればお手許に差上げましたる案内状を御持参下さい

昭和二十八年七月十三日

平市長　諸橋久太郎
平市遺族会
遺家族者各位